

お問い合わせ窓口のご案内

Google Workspace に関するお問い合わせ窓口

Google Workspace 特設サイト

<https://www.idaten.ne.jp/portal/page/out/mss/google/index.html>

Google Workspace に関するお問い合わせは
DIS の各支店もしくは下記窓口までお問い合わせください

Mail: gws-info@pc-daiwabo.co.jp

その他サポートなど

- Google Workspace 製品サイト ▶ <https://workspace.google.com/intl/ja/>
- Google Workspace 管理者ヘルプ ▶ <https://support.google.com/a/?hl=ja#topic=4388346>
- Google Workspace ラーニングセンター ▶ <https://support.google.com/a/users#topic=11499463>

DIS ダイワボウ情報システム株式会社

<https://www.pc-daiwabo.co.jp>

Google、Google Workspace、Google カレンダー、Google ドライブ、Google ドキュメント、Google スプレッドシート、Google スライド、Google サイト、Google Meet、Google Chat、Google Keep、Cloud Search、Gmail、Google フォームおよび Google Vault は Google LLC の商標です。

Google Workspace

早わかりガイド

2023年 2月

Google Workspace とは？

Google Workspace とは？
オンプレミス型ツールとの違い
コスト面から見たクラウド導入メリット
Google Workspace を活用したコラボレーション

Google Workspace を導入するメリット

Gmail の統合型 UI で出来ること
Gmail の統合型 UI でシームレスに
Google ドライブ に保存して柔軟に資料を共有
Google Workspace のクラウドツール
クラウドを活用した高度な表計算ツール
Google といえば検索

Google Workspace のプラン

Business と Enterprise の違い
各プランのポイント
各プランのポジショニング
まずは Business Standard
おすすめは Enterprise Standard

Google Workspace の疑問や不安にお答えします

クラウドサービスに対する不安
Google Workspace のセキュリティ
Google Workspace の導入事例

Google Workspace をご利用いただくには？

購入方法
iKAZUCHI(雷)とは？
Google Workspace 販売パートナー
購入時の注意事項
よくある質問
Google Workspace 動画ラーニングサービス

Google Workspace の活用方法を 動画で分かりやすく解説します！

Google Workspace 動画ラーニングサービスは、Google Workspace の活用方法を動画で分かりやすく解説する DIS オリジナルの eラーニングサービスです。
主要アプリの基本的な機能や操作方法を学習いただけます。

POINT 1

すぐに使える
実践のコツがわかる

公式ヘルプや、マニュアルには載っていない時
短テク・今すぐ使えるノウハウも配信。

POINT 2

操作がわかりやすい
動画教材

実際の操作方法を動画で確認でき、初めて知る機能でもすぐに活用できます。

POINT 3

自分にあった
スタイルで学習

1本あたりの動画再生時間は数分のため、ご都合の良いタイミングで何度でも見返すことができます。

サービス料金 (Google Workspace 1 ライセンス あたり)

初年度	無償	Education 各プランは初年度無償の対象外となります。
次年度以降	350円	Google Workspace 契約数量にて有償更新となります。

動画で学べるので、初めての人でも安心だね！



※ Google Workspace 動画ラーニングサービスの提供は、DIS もしくは DIS の販売パートナーから Google Workspace を購入されたお客様のみが対象となります。

35 よくある質問

Q

何ライセンスから購入(契約)できますか？

A

1ライセンスから購入可能です。Google Workspace Business シリーズは最大 300 ライセンスまでとなります。

Q

利用者が変わる場合(人数増減なしの場合)現在のライセンスをそのまま使えますか？

A

そのまま使えます。最初のユーザーのライセンスの割り当てを解除してから、新しいユーザーに割り当てることができます。

Q

利用に必要な準備はありますか？

A

インターネットドメイン名が必要です。
お持ちでない場合は、各種ドメイン取得サービスで取得してください。

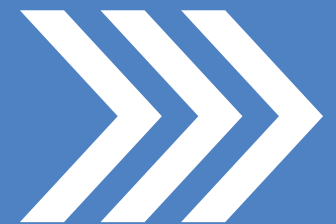
Q

既存の Outlook のメールを Gmail に移行できますか？

A

移行可能です。
詳細な移行方法につきましては、弊社までお問合せください。

Google Workspace とは？



Google が提供する、業務に必要な機能が 1ヶ所に集まった
単純にツールをまとめただけでなく、それぞれのツールが相

Google Workspace

 Gmail
ビジネス用カスタムメール

 Google Meet
音声会議とビデオ会議

 Google Chat
チームのメッセージのやりとり

 カレンダー
共有カレンダー

 ドライブ
クラウドストレージ

 Google Keep
メモとリスト

 Jamboard
デジタルホワイトボード

 ドキュメント
文書作成

 スプレッドシート
表計算

 スライド
プレゼンテーション作成ツール

 フォーム
アンケート作成

 サイト
ウェブサイト作成

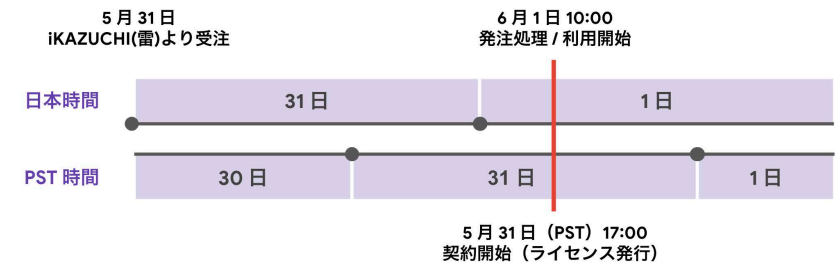
 Apps Script
アプリケーション開発ツール

 Cloud Search
Google Workspace に含まれる
情報をスマートに検索

利用開始日にご注意ください

iKAZUCHI(雷)よりご注文を受付けます。DIS から Google 社への発注は、ご注文を頂いた翌営業日(9:00-15:00 発注処理)となります。

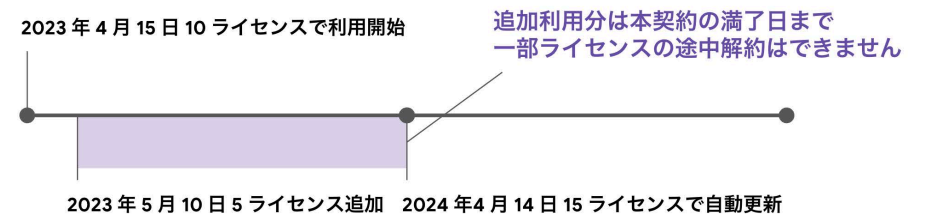
契約期間は、太平洋標準時(PST)となり、日本とは -17 時間の時差があります。ご希望のタイミングとズレが生じる場合がありますので、弊社営業担当までご相談ください。



ライセンスの途中減数はできません

契約は年間契約です。ユーザーの途中追加は可能ですが、利用期間中の契約本数の減数やプラン変更はできません。

契約更新日の 5 営業日前までにお申し出により契約本数の減数が可能です。



導入時はドメインが必須です

Google Workspace を導入するには設定変更が可能なドメインが必要です。
導入検討時は必ずエンドユーザー様にご確認ください。
*プロバイダによっては設定変更ができない場合があります。

〇〇〇.com

〇〇〇.net

必ず確認！

複数エディションの混在利用は、原則不可です

全てのユーザーが同一のエディションに統一をお願いします。
同ドメイン内で複数のエディションの混在をご希望の場合は、弊社営業担当までご相談ください。

Business
Standard

&

Business
Plus

クラウド型のグループウェアです。
互に連携し柔軟なコラボレーションが可能です。

Google Workspace の特徴

Google Workspace はあらゆる働き方や生産性向上、
コラボレーションを促進するクラウドベースのグループウェアです。

ポイント① 様々なツールを1つの画面で

Google Workspace では Gmail を作業の起点として活用することができます。

Gmail の利用は通常のメールの機能だけでなく、統合型 UI としての機能を持ち、
チャットやカレンダー、文書作成、表計算も一つの画面で作業可能です。

利用者にとってのポータル画面として、一つの画面で効率的に作業を進めることができます。

ポイント② リアルタイムで共同編集

クラウド型アプリケーション (SaaS) は 利用する端末を限定することなく、さまざまな
デバイスを使用して各アプリでの作業を行えます。

チームメンバーや社外のユーザーと、1つのドキュメントを同時に編集できます。
共同編集者が編集集中の内容を確認したり、チャット機能を利用してやり取りしたり、
コメントを使って質問したりできます。

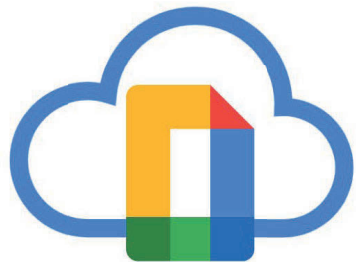
複数のユーザーがスムーズに同時作業を実施でき、すべての変更が自動的に保存
されます。

03 オンプレミス型ツールとの違い

CASE1 複数の作業を実行した時に動作が重い？

従来のオンプレミス型環境だと、オフィス系ソフトの動作はそれぞれの PC のローカル環境であったり、データの共有が社内サーバーであったりします。

Google Workspace はクラウドツールのため、各ツールはブラウザ上で動作し、端末の性能に左右されません。さらに、カレンダーやデータの共有もクラウド上で動作するため社内の設備に依存しません。

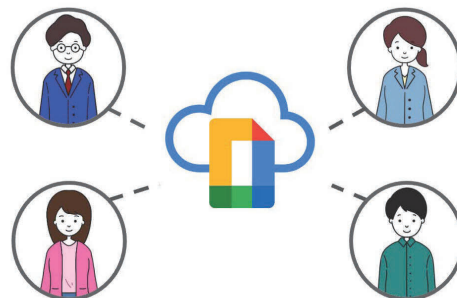


クラウド上で動作するため
ハイスペック PC 要らず！

CASE2 最新版はどれ？

従来のローカルで動作するオフィス系ソフトの場合、バージョン管理は各個人に依存していました。Google Workspace であればクラウド上で同時に共同編集ができる他、それぞれの編集履歴も常に保存され、希望の編集履歴にいつでも戻り、復元することも可能です。もちろんインターネットにつながっていない環境でも利用可能です。

クラウド上で同期されるため常に最新バージョンに！



Google Workspace 販売パートナー 32

販売パートナー登録の流れ

DIS

①iKAZUCHI(雷)契約

DISが提供するサブスクリプション管理システムです。本製品は iKAZUCHI(雷)での取り扱いとなるため、事前に iKAZUCHI(雷)販売店登録をお願い致します。

DIS

①Reseller Nomination Form 登録

パートナー登録をお受けする DIS のフォームです。

<https://forms.gle/RGXY9HwWauxoRpDA9>

Google

②Google Cloud Partner Advantage 登録

Google Cloud のメンバーになるための手続きです。

※既にご登録済みの場合こちらは不要です。

Google

③Cloud Identity 登録

Cloud Identity とは DIS 経由で作成する、Google Workspace を実際に販売する際に使用する販売店コードを指します。

独自ドメインの用意と
DNSサーバーの設定が必須です！

DIS

④Google Cloud 販売店規約 / Google Cloud 販売店お申込書

DIS から Google Workspace をご提供するためのお申込書です。

DIS

Google

⑤ハンドシェイク / 販売店登録

Google との連携承認 URL 確認。販売店登録作業を行います。

31 iKAZUCHI (雷)とは？

iKAZUCHI (雷) は、DIS が提供する、お取引様向けライセンス契約管理ポータルです。

iKAZUCHI (雷) をご利用いただくことにより、ユーザーの継続課金型サービス契約に関する新規登録や管理を素早く、的確に、行っていただけますようになります。



iKAZUCHI(雷)なら

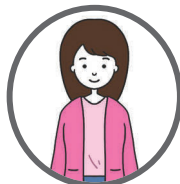
ライセンスの新規登録、数量変更、解約処理が販売店様ご自身で実施可能

オンライン上ですぐに処理ができて便利！
メールに申請書を添付するお申込みに比べ、システムに手続きが記録されますので属人化しない管理、運用が可能になります。



お客様のご契約状況、ご利用状況をリアルタイムで確認

お客様のご利用状況、利用数の増減も一目で確認でき、
契約情報の検索やダウンロードも可能です。



登録・変更内容は Google の DB と連携し、正確かつ基本3営業日の反映が可能

注文、登録の変更等にかかる作業が、
正確かつ大幅に短縮されます！
さらにお急ぎの場合は別途ご相談ください。



コスト面から見たクラウド導入メリット

04

インストール不要！システムアップデート、
サーバー保守からの解放

▶ 導入設定、更新、運用にかかる費用工数の削減

PC、タブレット、モバイルでも！
利用デバイスに縛られない

▶ 端末費用の削減、BYOD の活用

デバイスが壊れた、なぜか開かない、なぜか動作が重いといった
デバイス環境依存からの解放

▶ 端末保守費用の削減、管理工数の削減

端末へのローカルプログラムやファイルが残らない利用、
セキュリティ対策も容易

▶ ウイルス対策、端末や通信暗号化の予算不要

容易なアクセスでの利用、
リモートワークをすぐ開始できる

▶ テレワーク等への特別な対策は不要

Google Workspace は全てのツールがクラウド上で連携しています。
そのため、資料作成から資料の送付、クライアントやメンバーとのスケジュールの調整、会議の設定まで、シームレスに連携して実行できます。



販売ルート

Google

DIS

販売
パートナー*エンド
ユーザー

*お取扱いは Google Workspace 販売パートナーに限定されます。

iKAZUCHI(雷)での発注手順

プラン / 開通希望日 / ライセンス数などを入力

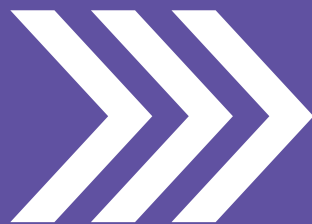
ドメイン / テクニカル担当者連絡先等
必要情報を入力

入力情報を確認し発注完了！

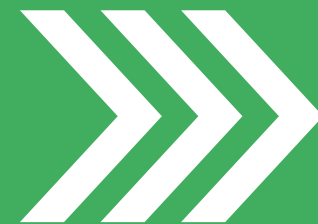
その他の詳しい手順など、お気軽にご相談ください



Google Workspace を
ご利用いただくには？

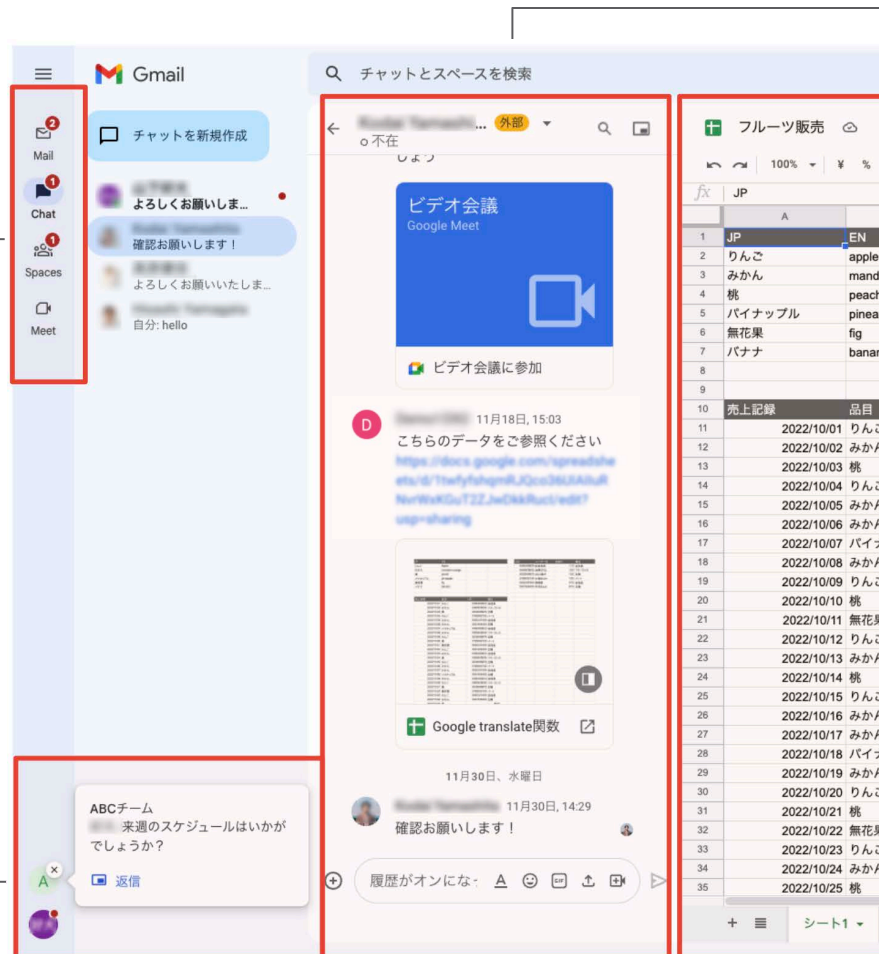


Google Workspace を
導入するメリット



06 Gmail の統合型 UI で出来ること

メールボックス、チャット、スペース、
ビデオ会議が一つの画面上で切り替え可能！



新規の通知は左下にバブルで表示！
誰からメッセージが来ているか一目でわかります。

システムの統合から導入スタート
今では **Google Workspace** が基幹システムに！

東京都の出版会社 A 社の事例

クライアントや担当業務ごとに利用されていた複数のクラウドアプリやツールの統合、セキュリティ向上のためにGoogle Workspaceを導入。現在は業務において欠かすことの出来ない基幹システムになりました。

導入メリット 1

常に最新版の資料を
共有して作業可能

デザイナーやライター
との記事共有を共有ド
ライブに保存し、常に
最新のデータを参照す
ることができます。

導入メリット 2

専用ソフトが無くても共
同編集可能

例えばAdobe社の
イラストレーターのような
デザインデータも
Googleドライブ上で開
覧やコメントもできます。

導入メリット 3

顧客情報管理も
安全性高く可能

常に情報アクセスへの
監視を行い、コピーや
ダウンロード、改ざんに
関わる場合はアラート
検知もできます。

多種多様な関係者がいる場合でもクラウド
活用でスムーズに業務が進められるね！



既存の仕組みや資料を併用しながら
Google Workspace を活用！

第一次産業と隣接する市のベッドタウン人口 3 万人の A 町の事例

GIGA スクール構想での導入をきっかけに、自治体業務での利用も一部から開始。現在は、行政に関わる LG-WAN の部分はそのまま、インターネット接続環境で利用するグループウェアとして Google Workspace が活用されています。

導入ポイント 1

既存の仕組みと並行しての導入も可能

地方自治体や教育機関など、組織内のローカルネットワークを利用していても並行して利用することができます。

導入ポイント 2

これまでの資料も変わらず利用可能

Google Workspace を導入する前に利用していた、Word や Excel をはじめとするファイルも利用できます。

導入ポイント 3

災害時にもスムーズな情報連携

担当者が多岐にわたる組織でも、Google Workspace 上で連絡をとりまとめることにより、円滑に情報連携ができます。



Google 基準のセキュリティで守られているので、インターネット接続環境でも安心して利用できるね！

メールを確認しながら共有されたファイルの共有編集を一つの画面で実施。作業しながらメンバーとチャット Google Meet でスムーズに連携可能！

The screenshot displays the Google Workspace interface. On the left, a spreadsheet is open, showing a list of users with columns for UID, ユーザー名 (User Name), and 登録日 (Registration Date). The main area shows a calendar for December 6th (Tuesday). The calendar includes events such as '通勤' (Commute) from 8:00 to 9:00, '朝礼' (Morning Meeting) from 10:00 to 11:00, 'Lunch' from 12:00 to 1:00, '資料作成' (Document Creation) from 1:30 to 3:00, 'チームMTG' (Team Meeting) from 3:00 to 4:00, and '商談' (Business Meeting) from 4:00 to 5:00. On the right, a chat window is visible, showing a conversation with a member.

サイドパネルでカレンダーや Keep メモ、ToDo やマップなどを同じ画面ですぐに表示！

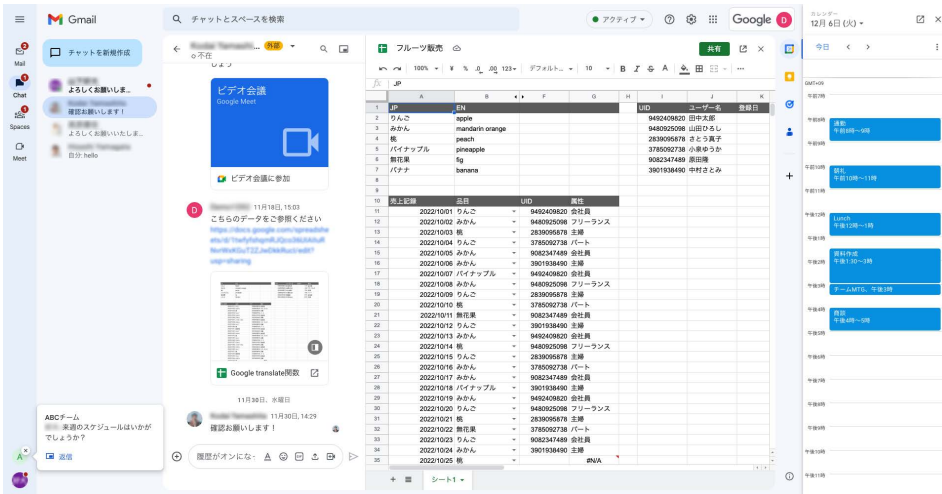
08 Gmail の統合型 UI でシームレスに

作業をひとまとめに Gmail 上で

従来のメールシステムやチャットツール、ビデオ会議ツールはそれぞれのアプリケーションを立ち上げて使用するものがほとんどでした。

Google Workspace で利用できる Gmail はひとつの画面上から複数のツールをシームレスに利用できます。

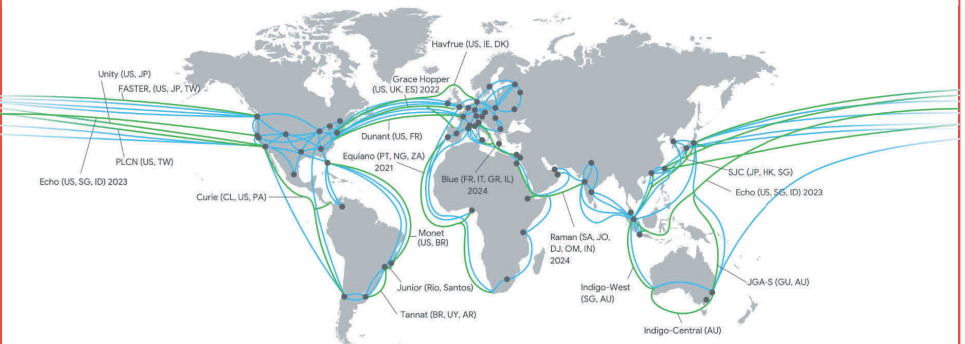
Gmail の画面からすぐに、チャットやビデオ会議にアクセスでき、さらにはカレンダーや Google Keep のメモ、ToDo リストにもアクセス可能です。



統合型 UI では、ドキュメント、スプレッドシート、スライドなどのツールを同一画面上で開き、チャットなどでコミュニケーションを取ったり、カレンダーで予定を確認しながら作業をすることができます。それぞれのツールは全画面表示に切り替えて利用することも可能です。

高速・信頼の高い Google Cloud ネットワーク

Google Cloud のネットワークは独自の高速で安全性に優れた完全にプライベートなネットワークです。



回復力があり、信頼性にも優れたネットワーク

Google Workspace 上のデータは Google の各サーバー、各データセンターに分散されるので、マシンに障害が発生した場合のみならず、データセンター全体に障害が発生した場合でもデータにアクセス可能です。

信頼性と稼働時間を重視した設計だから 24 時間いつでも安心だね！



セキュリティ第一の姿勢で業界をリード

Google は複数の独立した第三者機関による監査を定期的に受けています。多くの基準でセキュリティ、プライバシー、コンプライアンスを認められているため安心してご利用いただけます。



ISO / IEC
27001

ISO / IEC
27017

ISO / IEC
27018

FISC 安全対策基準*

*金融機関等コンピュータ システムの安全対策基準に準拠

物理的に強固なデータセンター

Google では、複数の物理的セキュリティ保護レイヤーからなるデータセンターを独自に設計して構築しています。これらのデータセンターへのアクセスは、ごく少数の Google 社員に制限されています。



独立した生体識別システム、カメラ、金属検知器など、物理的セキュリティも強固！

Google Meet のシンプルな操作性

Google Meet はインストール不要なビデオ会議ツールでシンプルな操作性が特徴です。外部のユーザーも URL 一つで参加可能です。

Business Standard 以上のプランは、ブレイクアウトルーム機能なども標準搭載されており、状況に応じて最適なコミュニケーションを実施いただけます。

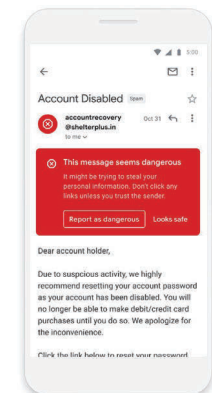
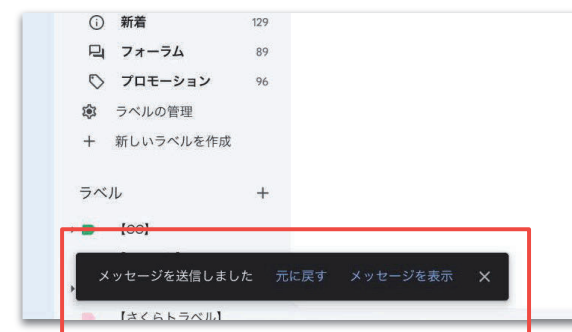


Enterprise プランなら
ライブストリーミング機能など
より高度な機能も利用可能！
(同ドメイン内)

YouTube との連携により一般
公開も可能です。

Gmail のセキュリティと誤送信防止機能

Gmail ではユーザーもメールを自動的に暗号化して情報を保護します。組織外のユーザーへメールをする際のアラート表示や、送信後の送信取り消し機能などもあり、安全に利用することが可能です。

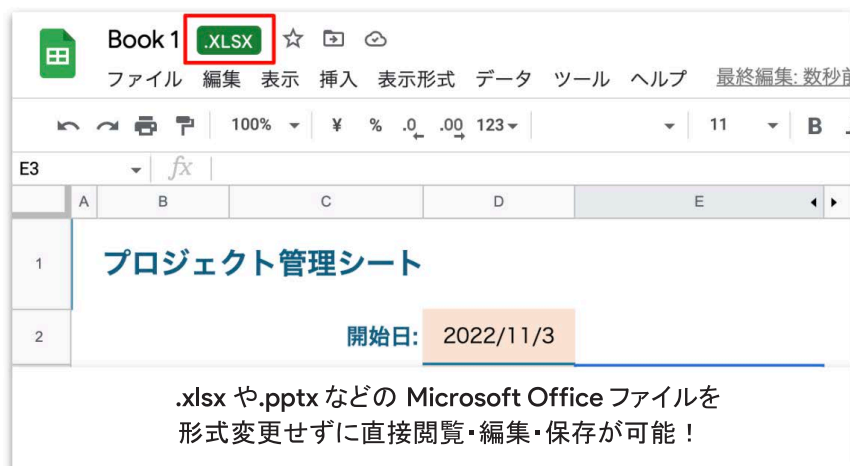


10 Googleドライブに保存して柔軟に資料を共有

Googleドライブはクラウド上のストレージサービスです。ほぼ全てのファイル形式に対応しており、いつでも、どこでも、どのデバイスからでも柔軟にファイルの共有が可能です。それぞれのファイルは専用のアプリケーションをインストールせずに閲覧することが可能です。



イラストレーターやPDFなどのAdobeファイルもインストールせずにプレビュー&コメント可能！



.xlsx や.pptx などの Microsoft Office ファイルを形式変更せずに直接閲覧・編集・保存が可能！

対応ファイル: アーカイブファイル(.ZIP, .RAR, tar, gzip) オーディオ形式(MP3, MPEG, WAV, .ogg, .opus) 画像ファイル(.JPEG, .PNG, .GIF, .BMP, .TIFF, .SVG) マークアップ、コード(.CSS, .HTML, .PHP, .C, .CPP, .H, .HPP, .JS, .java, .py) テキストファイル(.TXT) 動画ファイル(WebM, .MPEG4, .3GPP, .MOV, .AVI, .MPEGPS, .WMV, .FLV, .ogg) Autodesk AutoCad(.DXF) Illustrator(.AI) Photoshop(.PSD) Portable Document Format(.PDF) PostScript(.EPS, .PS) Scalable Vector Graphics(.SVG) Tagged Image File Format(.TIFF) - RGB, TIFF 画像で最適TrueType(.TTF) Excel(.XLS, .XLSX) PowerPoint(.PPT, .PPTX) Word(.DOC, .DOCX) XML Paper Specification(.XPS) パスワードで保護された Microsoft Office ファイル、エディタファイル(.key, .numbers)

クラウドサービスに対する不安 25

クラウドは便利だけど...

- どこからでもみられる、個人の端末からアクセスできるというのは逆に危険なことではないですか？
- 悪意のある社員がいた場合、情報漏洩の危険が高まるのでは？
- 端末紛失時の漏洩リスクは？
- データの保水性は守られているの？

クラウドなら素早く手軽にセキュアな運用が可能です

- Googleドライブのアクセス制限で機密ファイルへのアクセスや持ち出しを制限できます。
- Gmailの各種誤送信防止機能を活用し情報漏洩のリスク管理が可能です。
- 原則、クラウドにデータを保存するようになります。PC等のデバイスにファイルを保存する必要がなくなり、PCの紛失時にもクラウドにアップされているデータの漏洩を心配する必要がありません。

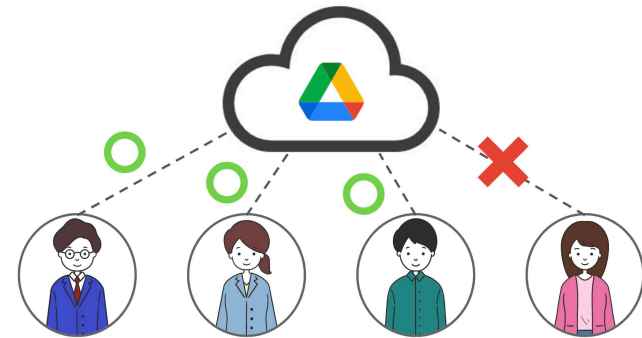
Google基準のセキュリティで安全に運用できる！
クラウドだからこそ安心だね！



Google Workspace の疑問や不安にお答えします

Googleドライブ の共有権限

Googleドライブ上に保存されているファイルは他ユーザーと共有可能です。共有する際に共有権限を設定することができ、組織内のユーザーだけが閲覧できる設定から、外部の誰でも編集できる設定まで幅広く設定が可能で、柔軟な情報公開設定が可能です。



Google Workspace のストレージはプール式

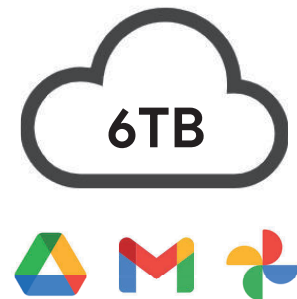
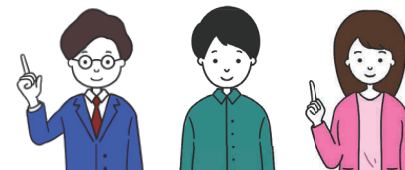
Google Workspace では、「プール」という計算方式が導入されています。それぞれのユーザーごとではなく、Googleドライブを所有している組織全体で容量の上限が決まります。

例えばBusiness Standard の場合は組織全体で「2TB × 契約しているユーザー数」分のストレージが利用可能ということになります。

*Business Starter はプール対象外

2TB × ユーザー数

※Business Standard の場合

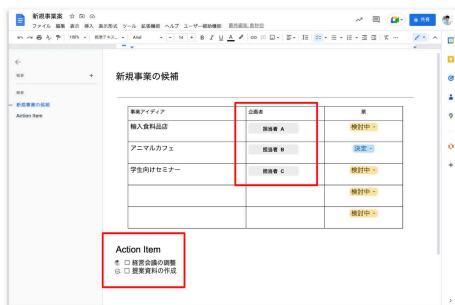


離れていてもコラボレーション可能なツール

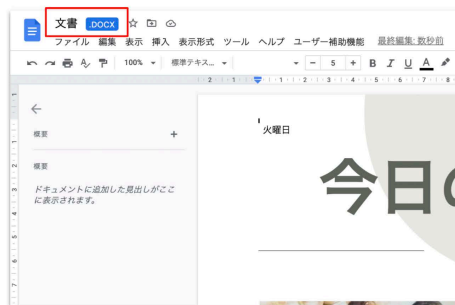
Google Workspace では、従来のオフィス系ツールと同様のツールをブラウザ上で利用可能です。

それらのツールは共同編集することが可能で、ただ共同編集をするだけでなく、それぞれにタスクを割り振ったり、アドバイスをコメントで残すこともできます。ただのドキュメンテーションツールとしてではなく、それ自体がワークスペースになります。

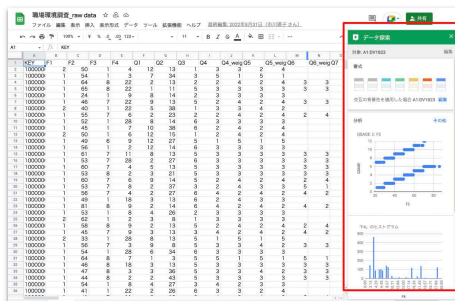
さらに、編集履歴も自動で管理されるため、過去のバージョンに戻したり、版をコピーで分けることも簡単です。



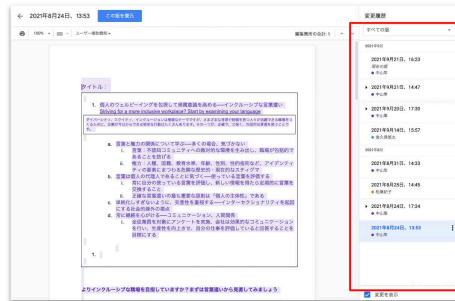
ドキュメント上でタスク割り当てが可能



Docx など外部ファイルとの互換性



Google AI によるスマートアシスト

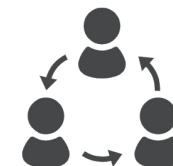


編集履歴は自動で無制限に管理

大容量クラウドストレージ

Enterprise Standard では各ユーザーごとに 5TB の容量が付与されます。さらに、容量はプールされるため、組織で柔軟に活用可能です。

ユーザー数
×5TB



高度なデバイス管理

コンテキストウェア アクセスを使用すると、ユーザー ID、アクセス元の地域、デバイスのセキュリティ状況、IP アドレスなどの属性に基づいて、アプリに対する詳細なアクセス制御ポリシーを作成できます。

データ損失防止 (DLP)

データ損失防止 (DLP) 機能を使用してルールを作成、適用することで、ユーザーが組織外の相手と共有できるファイルのコンテンツを管理することができます。

共有できるコンテンツを管理することで、ユーザーが無意識に共有してしまう機密情報について、漏洩を防ぐことができます。

Google Vault による電子情報開示と情報ガバナンス

Vault を使用すると、ユーザーの Google Workspace データの保持、記録保持、検索、書き出しを行うことができます。



記録保持
検索
書き出し

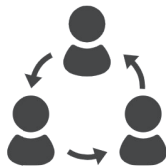


23 まずは Business Standard

2TB のストレージプール

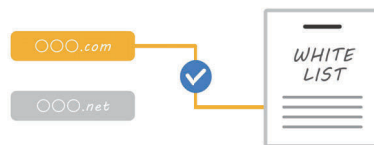
Business Standard では各ユーザーごとに 2TB の容量が付与されます。さらに、容量はプールされるため、組織で柔軟に活用可能です。

ユーザー数
×2TB



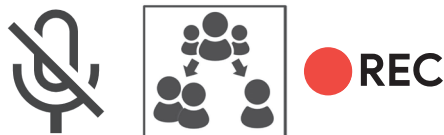
信頼できる外部ドメインとの連携

特定のドメインをホワイトリストに登録して連携ができます。



Google Meet の高度な機能

ブレイクアウトルームや会議の録画、ノイズキャンセルなどの高度な機能が利用可能です。



Google Cloud Search で横断的な検索

Google Cloud Search によるドメイン内検索とアシスト機能を利用可能です。



アプリ横断検索

Google ドキュメント【文書作成ツール】

通常の文書作成ソフトとしての使い方はもちろん、概要表示機能を活用した構造化や、「ユーザー」「ファイル」「日付」「会議リスト」などの情報をリンクさせることのできるスマートチップとして埋め込むことができます。また、他のタブに移動しなくても、Google ドキュメント上で他のファイルをプレビューすることもできます。

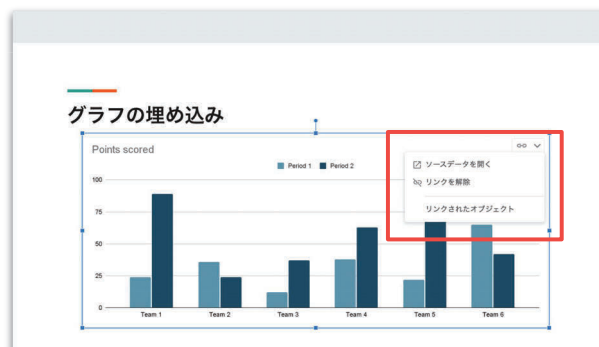
新規事業の候補	12月5日	
事業アイデア	企画者	進捗
輸入食料品店	担当者 A	検討中
アニマルカフェ	担当者 B	決定
学生向けセミナー	担当者 C	検討中
@		検討中
		検討中

Action Item

- ☐ 経営会議の調整
- ☐ 提案資料の作成

Google スライド【プレゼンテーションツール】

複数人での共同編集はもちろん、コメントを活用した柔軟なコミュニケーションや、資料作成に必要な写真はそのままの画面で検索することができます。スプレッドシートと連動したグラフや、スライドの形式を維持したままドキュメントに埋め込むこともできます。



スプレッドシートに連動して埋め込むことができるため、リンク先が編集された際に更新するだけで反映されます。

14 クラウドを活用した高度な表計算ツール

Google スプレッドシート【表計算ツール】



計算をしたり、グラフを作成したり、一般的な表計算ソフトで利用可能な関数を使うことはもちろん、Google ならではのユニークな機能もあります。

- 別のファイルから参照ができる「Importrange 関数」
- シート内の語句を翻訳できる「Google Translate 関数」

クラウドツールだからといって機能が削減されることはなく、むしろその特徴を活かした機能が利用できます。

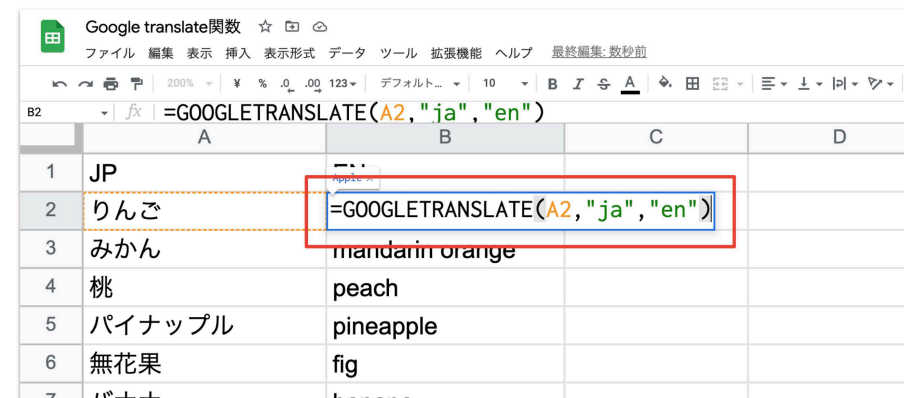
Importrange 関数で 別ファイルからデータを参照！

22

Business Standard	Business Plus	Enterprise Standard	Enterprise Plus
300人	無制限		
	標準(優先)サポート	プレミアムサポート	
どのプランでも利用可能			
利用可能			
TB(プール式)	5TB(プール式)		
150	500	500	500
ストリーミング利用不可)		10,000人	100,000人
利用可能			
利用可能			連携可能なサードパーティツールも検索可能
利用可能			
	利用可能		
どのプランでも利用可能			
×		利用可能	
	利用可能		
×			利用可能
×			利用可能

21 各プランのポジショニング

	Business Starter	Bus
利用可能最大人数		
技術サポート	標準サポート	
ドキュメント、スプレッドシート、スライド、フォーム		
Gmail		
Google カレンダー		
Google Chat		
Google Meet		
共有ドライブ	×	
ストレージ容量(一人当たり)	30GB	2
Google Meet 最大参加人数	100	
Google Meet ライブストリーミングの最大視聴人数	×(ライブ	
Google Meet 録画機能	×	
Cloud Search	×	
デバイス管理記録	×	
Google Vault		×
エンドポイント管理		
高度なエンタープライズ管理とカスタマイズ		
データ損失防止 (DLP)		×
AppSheet / BigQuery		
ワークインサイト		

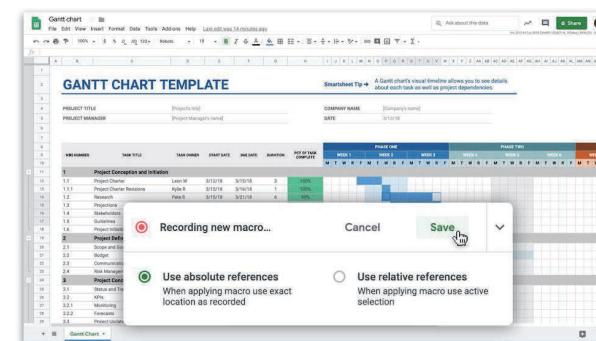


Google Translate 関数でセルの語句を翻訳！

Google Apps Script【自動化・連携ツール】

Google Apps Script を活用すると、スプレッドシートをはじめとする、あらゆるツールでの作業を自動化することができます。

ただの自動化だけでなく、お問い合わせフォームへの問い合わせを Google Chat で受け取ったり、一般的な WEB 言語を使用して外部のサービスとの連携も可能です。



時間のかかる単純作業を自動化し、作業を効率化することが可能です。

16 Google といえば検索

Gmail の検索

Gmail 上でのやりとりを検索バーからすぐに検索可能です。
例えば「プレゼン」という言葉で検索するとメールの件名や本文だけでなく、
添付ファイルやカレンダーの予定なども検索することができます。



画像内の語句まで

Google Workspace 内のファイルを検索する時はドキュメントファイルだけでなく、
画像ファイルの中に含まれる語句まで検索可能です。



手書きの
メモまで
検索可能！

ss Plus

Enterprise Standard

Enterprise Plus

ユーザー(プール式)まで



500 ユーザーまで参加可能
組織のライブストリーミング
(1万人まで)

Meet

ドライブのファイル、
アーカイブ



必要に応じて拡張可能

ドライブ

スコードの運用
の詳細管理
の仕事用プロフィール



高度なデータ損失の防止 (DLP)
Cloud Identity Premium

その他
セキュリティ

データ損失の防止



ライブストリーミング
(10万人)

Meet



ワークインサイト
セキュリティセンター
データリージョンの選択
その他の BigQuery への書き出し



AppSheet



コネクテッドシート

プランのポイント

- ・強化された会議機能
- ・拡張可能なストレージ
- ・高度なセキュリティ
- ・コンプライアンス強化
- ・管理制御

プランのポイント

- ・高度なセキュリティ
- ・コンプライアンス強化
- ・S / MIME 暗号化
- ・コネクテッドシート
- ・AppSheet
- ・データリージョンの選択

Business Starter	Business Standard	Busine
 Gmail  カレンダー  Chat  Docs  Sheets  Forms  Slides  Keep  Sites  Meet  ドライブ 30GB  管理コンソール  基本のエンドポイント管理	 Chat 高度なチャットメッセージ機能 セキュリティとレポートの管理  Meet ブレイクアウトセッション 共同主催 録画、Q&A、アンケート、挙手  ドライブ 2TB / ユーザー（プール式）まで 共有ドライブ PINの確認による共有 ドキュメントの承認  Cloud Search ドメイン内横断の 検索サービスが利用可能	 ドライブ 5TB / ユーザー  Vault メールや Chatの バックアップ  強化型パ モバイル Android セキュリティ  高度な エンドポイント 管理  基本的な (DLP) セキュリティ

プランのポイント

- ・クラウドのビジネスメール
- ・クラウドのコラボレーション

プランのポイント

- ・高度な会議機能
- ・コラボレーションの強化
 - 追加のストレージ
 - 共有ドライブ

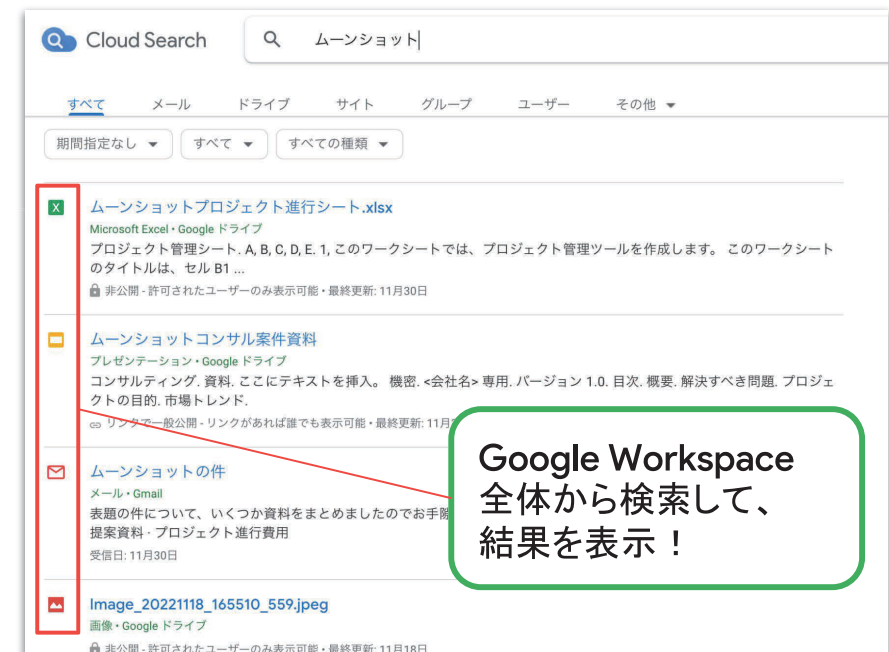
プランのポイント

- ・強化された会議機能
- ・高度なセキュリティ
- ・コンプライアンス強化

Cloud Search – 柔軟で横断的な検索ツール –

Google Workspace 上での検索は「クラウドサーチ」を使用することで Gmail、ドライブ、ドキュメント、スプレッドシート、スライド、カレンダーをはじめとする、ほとんど全てのツールを横断して検索可能です。

ファイルのタイトルがわからなくても、いつ、どこで会話した内容、どのファイルに記載された内容でも、シンプルなキーワードで全てを検索可能です。



Google Cloud Search は現在、次の Google Workspace サービスに対応しています。
 カレンダー、コンタクトのグローバルディレクトリ（個人の連絡先は含まれません）、ドライブ（ドキュメント、スプレッドシート、スライド、フォームも含まれます）Gmail、グループ、Keep、以前の Google サイト、新しい Google サイト

Google Workspace のプラン



Business	Enterprise	
1 ~ 300 名	対象ユーザー	1 名 ~ 無制限
24 時間サポート チャット、メール、電話	対象サポート	24 時間サポート チャット、メール、電話 + 優先サポート
Business プランに含まれる 24 時間の標準サポートに加え、 重要なお問合せについては目標 1 時間以内に回答が得られます。 また、高度なサービス知識をもつエキスパートからの対応や、 サードパーティ製品の技術サポートも得られます。		
Google 基準の セキュリティ	高度なセキュリティ	Google 基準の セキュリティ + 監査機能
Google 基準のセキュリティはもちろん、デバイスの要件に応じて接続 を制限できるコンテキストアウェア アクセスやデータ損失防止機能 (DLP)を利用可能です。		